



鳴門岡崎のどんど焼き



平成31年1月13日（日）、撫養町岡崎の岡崎海岸で、小正月の行事でしめ縄などの正月飾りを燃やす「どんど焼き」が「鳴門縁の会」により行われました。正月飾り・古いお札・書き初め等を一箇所に積み上げて焼き、その火で焼いたものを食べるとその年の病を除くと言われています。

温かい豚汁と鳴ちゆるうどんが用意されており、笑顔のみなさんを見ることが出来ました。



金具は外して、持ち寄られます。



古いお札、願い札、正月のしめ飾りを焼き、その火でみかんを焼きます。



無病息災を願い、それぞれに焼けるのを待ちます。



鳴門縁の会とは？

「出会った人達とのご縁を大切に」という想いで、“鳴門縁(えにし)の会を”立ち上げました。鳴門で育ってきて良かったと次世代の子ども達に思ってもらえるような活動をしていきたいと思っています。春夏秋冬、季節ごとに1つずつ地域貢献の行事を考えております。

温かい豚汁と鳴ちゆるうどんが用意されており、ほっと一息つきました。